東金市立西中学校　第３学年

羅針盤
－進路だより－

第１０号

令和８年　９月　４日
発行

９月１日（火）の学年集会で、３年生に進路の話をしました。今号ではその内容をご家庭にもお知らせします。ぜひお子様と話題にしてください。

■ こ今後の予定　－ １０月末の面談が最初の山です －

１０月末	第１回進路面談（三者面談）：志望校の確認と、私立高校の推薦を希望するかを伺います
１１月はじめ	第１回進路会議：私立高校の第１，２希望を含めた推薦の希望者の確認と希望公立高校の確認
１１月半ば	第２回進路面談（三者面談：希望制）：校内進路会議での内容の伝達、私立受験校、方法の決定
１１月～１２月	校長面接（３年生全員）
１２月はじめ	第２回進路会議　私立の推薦基準の確認、公立高校合否の可能性を検討します
２学期末	学期末三者面談：通知表を見ながら、公立高校の受験校を決定します
１月／２月	私立入試（前期＝推薦・併願推薦／後期＝一般）　／　公立入試

※ ４月の進路説明会でお伝えした予定です。多少の変更が生じる場合があります。

■ 私立高校の推薦を受けるための条件　－ ４月の進路説明会でお伝えした内容です －

◆ 推薦を受けるための５つの条件

１　合格したら、入学金・延納金などを納めて手続きをすること
※ 単願推薦は「合格したら必ず入学する」約束です
２　その学校が求める力・適性があること（推薦要件を満たすこと）
３　学業に継続的な意欲があること
４　部活動等の成績が優れていること（部活動で受験する場合）
５　基本的な生活習慣が身についていること

◆ ５「基本的な生活習慣」とは

・時間を守って学校生活ができる
（遅刻をしない・２分前着席）
・制服の適切な着用、頭髪のきまりを守る
・授業をきちんと受ける
・自分の仕事（委員会・係・清掃）をしっかり行う

→ まとめると「学校長が責任をもって推薦できる生徒」であることが必要です

■ もうひとつ、数字の基準があります

◆ 多くの私立高校が定めている基準

・通知表の評定の合計　（５教科の合計や９教科の合計）
・欠席の日数　（３年間で何日以内・３年生で何日以内　など）
※ 高校ごと、学科・コースごとに異なります。
※ 基準に届いているかどうかは、１２月の進路会議で一人一人確認します。

◆ ここが大切です

この判定に使われるのは
　◯１・２学期の成績
　◯これまでの欠席・遅刻の記録
が多いです。２学期の過ごし方が、そのまま進路の選択肢の広さにつながります。

■ １１月から、校長面接が始まります（３年生全員）

◆ 面接でよく聞かれること

・なぜ、その高校を志望したのですか
・中学校生活で頑張ったことは何ですか
・高校に入ったら、何をやりたいですか
・将来の夢はありますか

◆ ねらい

・自分の進路を、自分の言葉で説明できるようにする
※ 集会では、面接のビデオを視聴し、実際に面接を受けた職員による実演も行いました。

□ ９月中に、ご家庭でお願いしたいこと

□　お子様と「行きたい高校」について話す時間をとってください。
　特に私立高校に関しては、１０月末の面談までに、受験校、受験方法までしぼれていると安心です。
□　２学期の生活（提出物・時間を守ること・欠席や遅刻）に目を向けてください。
□　２学期の学校説明会・見学会の日程をご確認ください。まだ参加できる学校があります。

質問・相談などありましたら、進路担当　深澤まで